



そ〜っと田んぼに足を踏み入れて！ 落部・東野地域田植え体験

5月27日、落部地区の水田で、落部小学校、中学校70人が田植え体験をしました。また、5月31日には、八雲町産業連携促進協議会都市農村交流部会が主体となり、入沢地区の水田で鹿部町から来た10名が田植え体験をしました。6月8日には、東野地区の水田で東野山後継者会が主体となり、東野小と熊石関内小の計32名が食べ物はどう育つか、自分たちが住む地域では何が育てられているか学習するため、田植え体験を行いました。



モオ〜っと速く！牛たちも間近で応援！ 開町10年記念 第30回やくも ミルクロードレース大会

6月13日、第30回やくもミルクロードレース大会が開催されました。今年は、開町10年を記念し、トヨタ自動車陸上長距離部伊藤祐哉選手、資生堂ランニングクラブキャプテン竹中理沙選手、友好都市小牧市から2名の招待選手が一般選手と共にコースを走りました。本大会では、伊藤・竹中選手のほか、一般参加者2名も大会新記録を出し、ハイレベルな大会となりました。レース後には、地元の特産物が150本当たる抽選会が行われ、参加者を喜ばせました。



もしもの時に備えて！ グループホームきずな1 自然災害避難訓練

6月12日、グループホームきずな1にて、施設横のMEM川が氾濫した事を想定し避難訓練が実施されました。この訓練は、今年4月の大雨により、川の水かさが増え、氾濫の危険があった事を受け実施されました。避難は、きずな1の職員や町内会が協力して実施し、施設利用者の車いすの方を含む4名も参加しました。訓練後、消防からは「大きな自然災害は同時多発的に起きるので、まずは自らも情報を得て、緊急に対応出来るよう施設、町内会が協力し初動体制を整えることが大事である」という事を確認しました。



八雲が育む味はどうやって生まれるの？ 東京「ご当地酒場北海道八雲町」八雲町研修

6月7日～8日、八雲町の水産物、農産物、物産など直送で味を伝える「ご当地酒場北海道八雲町(東京)」を運営するfun functionの代表取締役合掌智宏氏とお店のスタッフ15名が八雲の味、風土などを学ぶため来町し、研修を行いました。実際の生産現場(農業、水産、製造所など)の見学や体験、食べ方などを生産者や関係者らと意見交換をしました。中には「八雲の空気は素晴らしいし人も温かいので移住を考えてみようかな」「牧草ロールなんて見たことがない！」というスタッフもあり、思い思いに八雲を楽しみました。スタッフはこの素晴らしさを東京のお客様に伝えたいと抱負を語りました。

